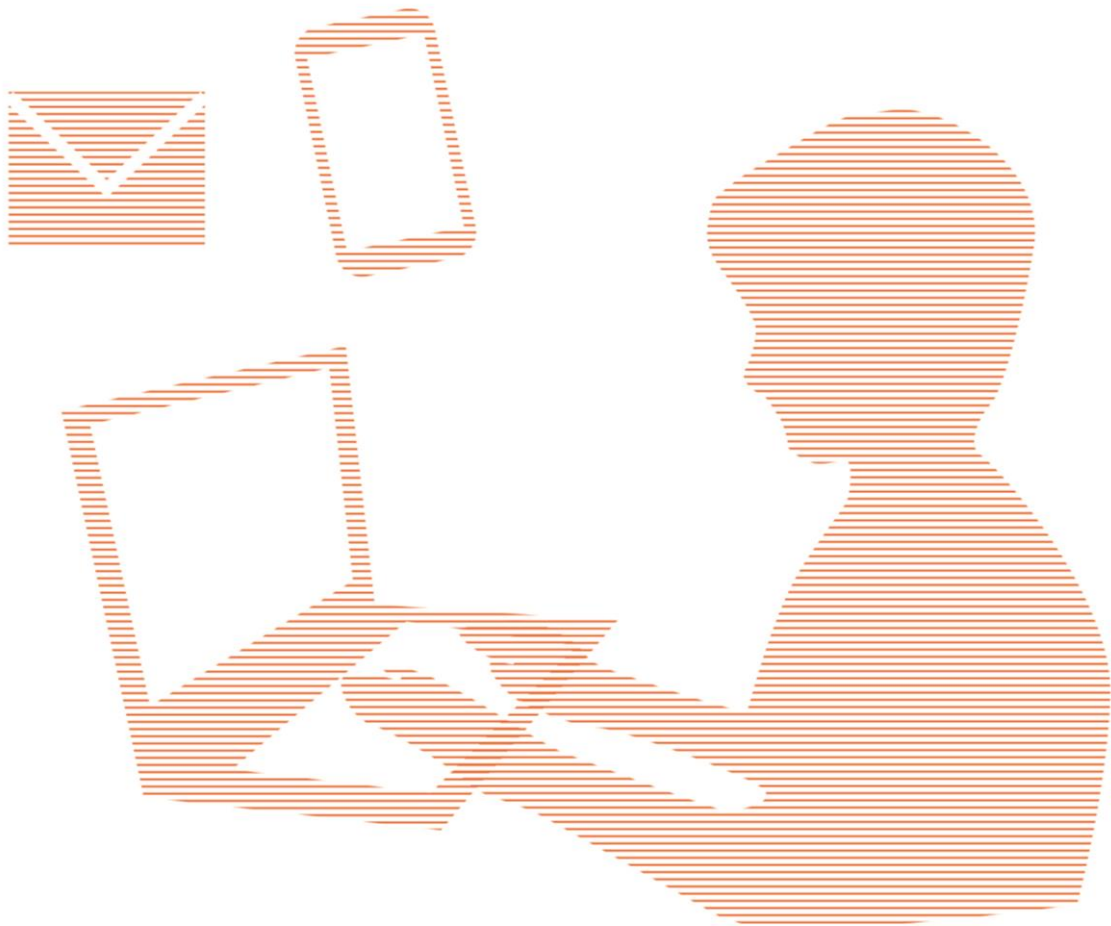


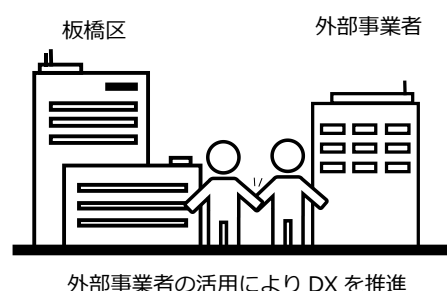
# いたばし No1.実現プラン 2025

## 重点戦略Ⅱ DX 戦略



# 高度かつ豊富な知見を有する人材の活用で、DX を効果的に推進！

## 事業概要



### DX を効率的かつ効果的に推進

DX の推進に向けて、ICT に関する高度な知識・技術、豊富な取組事例や ICT 業界での経験等を持つ外部事業者を活用し、「CIO 補佐業務」の委託と「情報システムアドバイザリー業務」の委託拡充を行います。包括的なスキルに基づく客観的な視点による助言・支援を ICT 活用の方針・計画策定の段階から取り入れていくとともに、区民サービスの向上に資する業務運営やシステム導入計画の技術的支援を受け、区におけるDXを効率的かつ効果的に推進します。

## 事業の内容

- 行政手続きのオンライン化のイメージ  
(DX 推進の一例)



自宅にいながらパソコンやスマートフォンにより手続きが完了

### 外部事業者による客観的かつ専門的な助言と支援

CIO 補佐業務では、ICT 推進活用施策の検討過程における事業計画等の策定や方針決定にかかる支援及び ICT 推進・活用本部等での助言を行います。

一方、情報システムアドバイザリー業務は、ICT 推進・活用本部で決定した方針を受け、各主管課のシステム導入やデータの利活用等に要する技術的支援、DX 人材育成支援を行います。

外部事業者への委託は、主に次の(1)～(6)の業務とし、区が客観的かつ専門的な助言や支援を受け、DX 体制を推進していきます。

- (1) システム導入・アセスメント支援
- (2) ICT 活用検討支援
- (3) 行政手続きオンライン化支援
- (4) 自治体情報システムの標準化・共通化支援
- (5) データ利活用支援
- (6) DX 人材育成支援

## 予算

66,000 千円

## 主管課・問い合わせ先

政策経営部 IT 推進課

課 長 加藤 豊 Tel3579-2040

担当者 山口 雅子 Tel3579-2043

## 実施の背景・目的

### すべての区民が ICT の利便性を享受できる環境整備へ

区では、令和3年1月に「板橋区 ICT 推進・活用計画 2025」を策定し、ICT 機器の利活用による区民サービスの向上と業務の効率化を図ってきました。また、総務省が公表した「自治体 DX 推進計画」及び「自治体 DX 推進手順書」に示されている取組事項についても、着実に進めることが求められています。

しかし、急速に進歩する ICT の利活用を、スピード感を持って進めていくには、方向性を見極めが大変重要です。そのため、ICT 活用や DX の方向性の決定にかかる助言・支援について、新たに「CIO 補佐業務」を委託するとともに、現行の「情報システムアドバイザー業務」の委託範囲を拡充します。これにより、DX 推進の歩みをより一層、強めていきます。

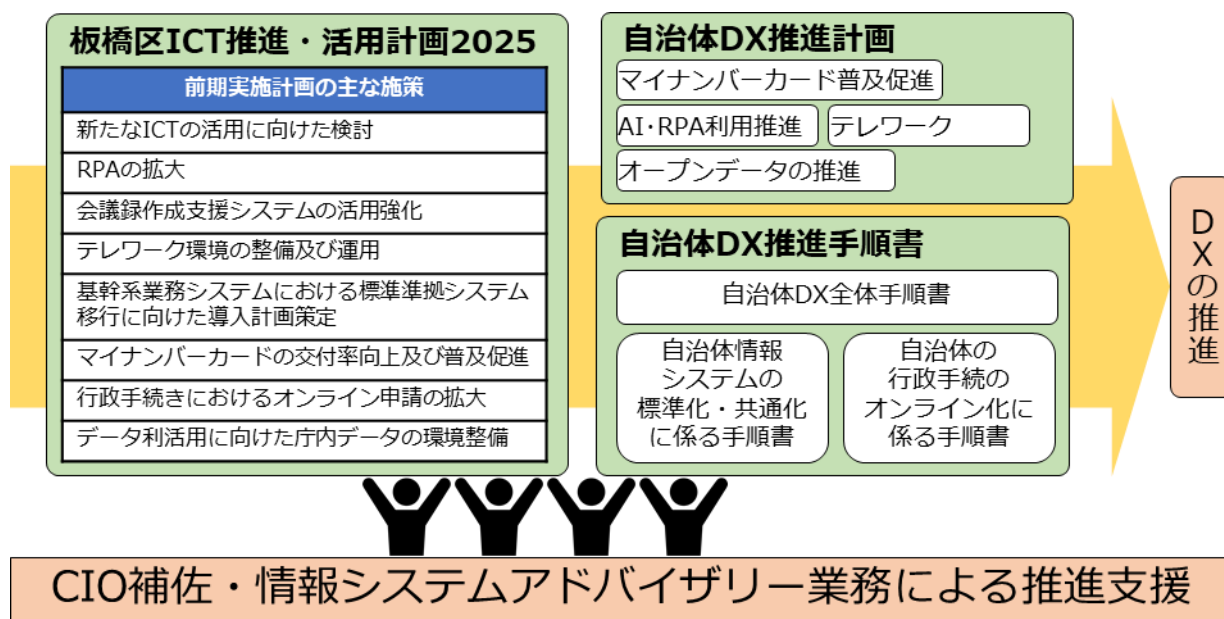


板橋区 ICT 推進・活用計画 2025



## 今後のスケジュール

令和4年5月 CIO 補佐業務及び情報システム  
アドバイザー業務の委託開始



# ICT 機器の活用で子育て・保育環境の充実とDXを推進

## 事業概要



### 保育園へのシステム導入と子育てアプリのリニューアル

区立保育園への「保育業務支援システム」の導入と、「いたばし子育てナビアプリ」のリニューアルを行います。区立保育園全 36 園へタブレット端末を配布し、「保育業務支援システム」の導入によるデジタル化を取り入れることで、保護者と保育園双方の利便性を高めるとともに、保育士の負担を軽減し、保育の質の向上を図ります。

また、「いたばし子育てナビアプリ」は、導入後 5 年が経過し、社会情勢やニーズを踏まえた機能強化を行い、子育ての不安や孤立の解消、負担の軽減を図り、子育て世代へのサポートの充実を図っていきます。

## 事業の内容



いたばし子育てナビアプリ

### 【いたばし版ネウボラ】

ネウボラ（neuvola）とは、フィンランド語で「アドバイスの場」を意味します。みなさんの身近な場所に子育ての不安な気持ちや悩みを相談し、さまざまなサービスを利用しながら、安心して出産や子育てができるように支援していきます。

### DX の推進でさらなる質の向上とサポートの充実

#### 【保育業務支援システム】

保護者と保育園の相互連絡をデジタル化し、迅速かつ多様な保育サービスに関する情報の共有が可能となります。また、デジタル化による保育業務の効率化で、さらなる保育の質の向上を図ります。システムには、登降園管理・欠席連絡、連絡帳機能、プッシュ型の通知による緊急・一斉連絡の送信の機能を備えており、また、写真等を活用したお便り等の配布機能、検温・午睡チェック記録機能なども設ける予定です。

#### 【いたばし子育てナビアプリ】

従来からの静止画やテキストによる情報発信機能に加え、オンライン相談・動画配信・児童館や健康福祉センター等の事業の予約機能を新たに追加します。オンライン相談の導入により、感染症リスクを抑えるとともに、画面越しに親子の様子を確認しながらアドバイスを行うことで、子育て世帯の不安払拭や支援につなげ、いたばし版ネウボラの充実を図っていきます。なお、アプリを介したオンライン対面相談の導入は 23 区内でも 2 区目となっています。

このほか、予防接種の自動スケジュールリング、成長記録の共有、多言語対応、アンケート機能の追加、さらには、絵本のまち板橋の推進に向け、絵本紹介専用ページを設ける予定です。

## 予算

17,938 千円

(内訳)保育業務支援システム 14,230 千円

いたばし子育てナビアプリ 3,708 千円

## 主管課・問い合わせ先

子ども家庭部	保育サービス課(保育業務支援システム)
課長	佐藤 隆行 Tel3579-2480
	子ども政策課(いたばし子育てナビアプリ)
課長	雨谷 周治 Tel3579-2471

## 実施の背景・目的

### 若い世代が住み続けたい、住みたくまちへ

核家族化の進行や就労形態の多様化など、子育てをめぐる環境は大きく変化しています。さらに、新型コロナウイルス感染症の影響により、その変化は著しく、ニューノーマル時代に対応した環境の整備が急務となっています。区では、子育て・保育環境に、ICT 機器を活用したシステムやアプリのリニューアルなどによる DX の推進を図ることで、子育て世帯のニーズに応じていきます。これにより、安心して子どもを産み育てられる環境を整備し、若い世代が住み続けたい、住みたくまちの実現をめざしていきます。



## 今後のスケジュール

### 【保育業務支援システム】

令和4年7月～9月	システム構築・運用テスト
10月	システム稼働

### 【いたばし子育てナビアプリ】

令和4年4月～6月	リニューアルアプリ構築
7月	リニューアルアプリ稼働



## 書籍・音楽のデジタルサービス導入でウィズコロナ時代に対応した図書館を推進！

### 事業概要



#### 「誰ひとり取り残さない」を目標にした新たな環境の整備

区立図書館全 11 館に、電子書籍及び音楽配信型サービスを導入します。これにより、利用者の利便性の向上を図るとともに、障がい者や近くに図書館がない方など、気軽に来館できない方に対しても、資料を提供することで、誰一人取り残さない、読書・音楽を楽しむ環境を整備します。また、GIGA スクールにおけるタブレット端末を活用した学習の支援にもつなげていきます。

### 事業の内容



#### 誰でも手軽に読書・音楽を楽しめる環境へ

##### 【電子書籍の導入】

電子書籍は、来館の必要がないため、24 時間 365 日貸出・返却ができるとともに、破損や汚損の心配がなく、どなたでも安心してご利用いただけます。日本文学や社会政治学などの分野をはじめとした約 7,000 冊の電子書籍の閲覧が可能となり、忙しい方でもご自宅などで楽しんでいただけます。今後は段階的に電子書籍数を増やし、ご覧いただける本の充実を図ります。

##### 【音楽配信型サービスの導入】

音楽配信サービスを活用し、クラシックを中心とした約 237 万曲以上の楽曲を提供します。データを保存することなく再生のみ行うストリーミング方式のため、利用者は ID とパスワードのみの入力で、簡単に音楽鑑賞が楽しめます。

また、電子書籍・音楽配信サービスともに、GIGA スクール構想で配付しているタブレット端末でも利用できるため、児童・生徒の家庭での読書やクラシック音楽の学習支援の一助にもなります。

## 予算

12,777 千円

## 主管課・問い合わせ先

教育委員会事務局 中央図書館

館長 大橋 薫 Tel6281-0291

担当者 石川 努 Tel6281-0291

## 実施の背景・目的

### ニューノーマル時代の新たな図書館の在り方

近年、ICT 化やライフスタイルの多様化に伴い、電子書籍の普及やサブスクリプションによる配信型サービスの利用が加速化しています。また、新型コロナウイルス感染症の拡大により、新たな生活様式「ニューノーマル」に対応した DX 戦略の推進が進められています。そこで、デジタルサービスを活用することにより、ICT 機器を活用した利便性の高い図書館を推進します。



## 今後のスケジュール

令和4年4月	音楽配信型サービスの導入開始
11月	電子書籍サービスの導入開始